

第2回丹波並木道中央公園意見交換会における主な意見

No,	意見発表者	意見要旨
1	若狭 幹雄	・本来は近隣の方だけではなく、一般の利用者との意見交換を行うべき。 ・古民家の北東にある農地付近にログハウスを建て、滞在型農業ができる仕組みを作ってはどうか。 ・木工ハウス付近で組数を限定し、キャンプを実施してはどうか。 ・精明園跡地に分譲地を作ってはどうか。 ・分譲地やログハウスの建材を地元産木材を使えば地産地消の取り組みができるのではないか。 ・青山池に向かって滑り台を作れば、電車からもよく見えるため誘客効果があるのではないか。 ・古民家を活用した星の観察会や盆栽展を実施してはどうか。 ・行事等が縮小される傾向にあるため、こういった流れを止めるために人口を増やす取り組みを検討すべき。
2	西脇 誠 (協同組合 丹波林産振興センター)	・実際に園内の樹木の管理を実施している。 ・災害等を考慮するとより間伐を行うことが必要と考えるが、むやみには実施せず管理事務所や県と調整を行いながら進めることを心がけている。 ・景観林については、日当たりが悪く間伐だけでは広葉樹の生育は不十分であるとする。
3	森井 和昌 (西古佐自治会)	・見晴らしベンチの下の広場があまり活用されていないので、フェス等の誘客イベントを実施してはどうか。 ・精明園跡地をドッグランやカフェのような形で利用することもあり得るのではないか。 ・高齢の利用者が多く、健康器具などを置いてほしいという声をよく聞く。
4	村上 大輔 (ハイランダー/里山の自転車店)	・アワイチ（淡路島一周サイクリングルートの略）等の有名なコースになかなか勝てないので、単発イベントとしてメーカーに声掛けをして最新モデルの試乗を行うなどしてはどうか。 ・未開園ゾーン等もマウンテンバイクのコースとして活用することはあり得るのではないか。 ・道が混雑する時期は公園で車を受け入れ、レンタサイクルで観光するような仕組みがあると、話題作りにもなりよいのではないか。 ・兵庫丹波チャレンジ200を一日で走り切れる人は少ないので、宿泊者向けの利用を促進する仕組みがあってもよいのではないか。 ・サイクルステーションのシャワーを使う時に管理棟までコインを取りに行くのが手間という声を聞く。 ・公園で遊んで汚れた子供等がシャワーを浴びたり、施設内で親子連れがお弁当を食べる等、自転車利用者以外も施設を利用できるようになると利用が増えるのではないか。